

2026年9月25日

各位

会社名 ピー・シー・エー株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 玉井 史郎
(コード番号 9 6 2 9 東証プライム市場)
問合せ先 財務経理部長 平 本 健
(TEL 03-5211-2711)

(開示事項の経過) メンタルヘルス対策事業における
組織再編に関するお知らせ
(連結子会社間の会社分割(吸収分割))

当社は、2026年8月25日付「メンタルヘルス対策事業における組織再編に関するお知らせ(連結子会社間の会社分割(吸収分割))」において、当社連結子会社である株式会社ドリームホップ(以下、「ドリームホップ」という)のメンタルヘルス対策事業を、同じく当社連結子会社であるクロノス株式会社(以下、「クロノス」という)に承継させる方針を決定した旨を開示しておりましたが、本日開催の取締役会において、下記のとおり、当該吸収分割(以下、「本吸収分割」という)をすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本吸収分割は連結子会社間の吸収分割であるため、開示事項・内容の一部を省略して記載しております。

記

1. 本吸収分割の目的

当社グループは、企業の人事労務課題の解決および従業員のウェルビーイング向上を見据え、データ統合型HRプラットフォームの構築に向けた事業強化を進めております。

本吸収分割により、クロノスが持つ就業管理領域における強固な顧客基盤および客観的な勤怠データと、ドリームホップが有するメンタルヘルス対策事業の知見や主観的データをクロノスに集約いたします。両事業の統合により、労働時間とメンタル状態を掛け合わせた分析が可能となり、メンタル不調の早期発見や離職防止といったより付加価値の高いサービスの提供が実現いたします。その第一弾サービスとして、勤怠データとメンタルヘルスデータを掛け合わせた「クロノス健康管理(仮称)」の2027年度中のリリースを計画しております。

両社の専門性とシナジーを最大限に活用し、昨今の健康経営や人的資本開示のニーズに応えるプラットフォーム化を推進することで、人事労務領域における事業の更なる発展とグループ全体の企業価値向上を目指してまいります。

2. 本吸収分割の概要

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割方針決定取締役会	2026年8月25日
吸収分割に係る取締役会決議日	2026年9月25日
吸収分割契約締結日	2026年9月25日
吸収分割の実施予定日(効力発生日)	2026年11月1日

(2) 本吸収分割の方式

ドリームホップを吸収分割会社とし、クロノスを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割の対価として、クロノスからドリームホップに対して64百万円の金銭を交付いたします。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、本吸収分割の効力発生日において、本吸収分割の対象となる事業に係る資産、負債、契約上の地位（パートナー契約、業務委託契約、雇用契約等を含みます。）およびこれらに付随する一切の権利義務を、吸収分割契約の定めに従い承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割において、承継会社であるクロノスが負担すべき債務については、本吸収分割の効力発生日以後も、履行の見込みがあるものと判断しております。

3. 本吸収分割に係る割当ての内容の算定の考え方

本吸収分割の対象となる事業の価値算定においては、DCF法と類似会社比較法を参考に算出された事業価値、および承継する資産等を総合的に勘案して協議を重ねた結果、上記の本吸収分割に係る割当てを行うことで合意に至ったものです。

4. 当事会社の概要（2026年3月31日現在）

	分割会社	承継会社
(1) 名称	株式会社ドリームホップ	クロノス株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区飯田橋1-8-10 クリエイトビル	東京都千代田区神田練堀町300番地 住友不動産秋葉原駅前ビル17F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 中村 英俊	代表取締役社長 大牧 充
(4) 事業内容	メンタルヘルス対策事業	就業管理システムの開発及び販売
(5) 資本金	131百万円	60百万円
(6) 設立年月日	2005年6月21日	2011年5月6日
(7) 決算期	3月31日	3月31日
(8) 大株主及び持株比率	ピー・シー・エー株式会社 100.0%	ピー・シー・エー株式会社 97.2%

※ 持株比率は、自己株式を控除して算定しております。

5. 分割対象事業の概要

(1) 分割する事業の内容

メンタルヘルス対策事業

(2) 分割する事業の経営成績 (2026年3月期)

売上高158百万円

(3) 分割対象資産及び負債の項目 (2026年3月31日現在)

流動資産111百万円、固定資産2百万円、流動負債18百万円

6. 今後の見通し

本吸収分割は、連結子会社間であるため、当期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上